

JR東海労名古屋地本新春旗開き開催



2024年1月24日、JR東海労名古屋地本は、鶴舞・通信ビルに於いて「新春旗開き」を開催しました。

旗開きは、丹羽副委員長の司会で進められました。冒頭、年明け早々北陸地方で発生した能登半島地震で亡くなられた方々に対する黙祷を捧げご冥福をお祈りし追悼の意を表しました。

荻野委員長「業務改革を口実にした労働強化に反対していく」と挨拶

年頭にあって荻野委員長は「世界は様々な対立で紛争がおこり、市民が犠牲になっている。一方、そういった事態を収束させるどころか煽り膨大な利益を上げている軍事産業がある。私たちは事態の本質を見抜き争いのない社会をつくっていかなければならない。職場では業務改革が急ピッチで進められている。効率化の陰にかくれ、不安全や労働強化に反対していく、JS労など職場をとわず全ての労働者と連帯し組織強化・拡大のために進もう。」と挨拶されました。



来賓には、本部より畑野副委員長、JR総連から松山特別執行委員、旗開きの前段に開催したOB総会で再任された今井名古屋地本OB会長らから連帯の挨拶をいただきました。

退職者の皆様お疲れ様でした



当日は、旗開きに引き続き退職者の松枝さん、中西さん、上田さん、鈴木さん、谷口さん、小屋敷さん、山田さん7名の「ご苦労さん会」を開催しこれまでの活動に感謝を込め花束を贈呈しました。

今年も東海労名古屋地本は働く者のために

奮闘します！

参加された、谷口さん小屋敷さん、山田さん